



## あたりまえに感謝、あたりまえのレベルアップの3学期に

この時期、日の出が7時ごろです。朝、ちょうどこの時間に窓を開けに校舎をまわっているのですが、校舎から見る日の出はとてもきれいなオレンジ色で、体育館の屋根の向こう、幸田の山の上から昇ってきます。とても温かで、力に満ちあふれているこの風景は、この住吉で見る私の大好きな景色です。これが見られるようになると卒業式が近づいてきたなあと感じます。

2026年もよいスタートが切れました。3学期始業式の日。朝いつものように校門で立っていると、どの子も久しぶりの学校を楽しみにしていたような明るい顔を見せてくれました。たくさんの子が「校長先生、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします」と、年始のあいさつを立ち止まってしてくれました。すてきな子どもたちに囲まれて、うれしい気持ちになりました。

始業式、式辞の中で、素晴らしいスタートが切れたことを褒め、あたりまえを大切にしようとお話をしました。特に、あたりまえにいてくれる人たちや、あたりまえにある物に感謝しよう、そして、2学期までのチャレンジで高めた自分の力をあたりまえの毎日に生かし、そのレベルを上げようとお話をしました。そんなことを大切にこの3学期を過ごしてほしいと願っています。

3学期は、今までの生活を振り返り、次への課題を見つけ、まとめを行っていく学期です。子どもたちにとって、4月の自分と比べできるようになったこと、まだまだ努力していかなければならないことを整理する大切な学期です。それらを整理することで4月からの自分の目標が見つかってくると思います。次の4月、よいスタートを切るためには、この3学期のよい準備が大切だと感じています。

保護者の皆様には改めまして、2026年もよろしくお願いいたします。さらに「あいさつとありがとうあふれる住吉小学校」を目指し、職員一同尽力していきます。これからも、子どもの輝く姿を願いながら、共に力を合わせていきたいと思っています。

### 3学期始業式・学校集会の様子



清水校長先生のお話



4年生 意見発表



6年生 意見発表

清水校長先生から「あたりまえのことに感謝し、自分のあたりまえをレベルアップしましょう」とお話があり、児童代表からは「周りをよく見て行動したい」「卒業まで住吉小の一員として責任と誇りをもって行動したい」という意見発表がありました。さらに、西脇先生からも「自分からチャレンジして、達成感や悔しさなどのいろいろな気持ちを感じてほしい」というお話がありました。

## 校内書き初め会

1月9日（金）



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

1、2年生は、硬筆（鉛筆）で取り組みました。1年生は、漢字も使って書きました。  
どの学年も、集中して一生懸命に取り組むことができました。新年の始まりにふさわしい、  
すてきな時間になりました。

## 避難訓練

1月9日（金）

地震が実際に起きたときに正しく行動できるかを確かめるために、書き初め会のあとの第3校時に、全校で避難訓練を行いました。地震発生を想定して室内でシェイクアウトしたあと、火災発生を想定して運動場に避難しました。どの子も私語を慎み、運動場までクラスごとに整然と避難することができました。



## 図書館は「正月飾り」です



干支、鏡餅、宝船と、子どもたちが日本の伝統文化に触れられる貴重な空間になっています。図書館ボランティアの皆様、いつもありがとうございます。